

しんじゅQualityみつばちプロジェクト

新宿区では、公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センターを中心に、障害者の就労支援を行っています。
 勤労者・仕事支援センターでは、障害者の就労や社会参加を促進するため、平成30年度から、区内の障害者福祉事業所等の連携によるネットワーク事業「しんじゅQuality（しんじゅクオリティ）」を運営しています。
 今年度より、障害者の就労機会の創出と地域の方々との交流を目指し、しんじゅQualityみつばちプロジェクトを立ち上げました。
 地域の皆様からのご理解と温かい応援をいただき、小学生たちが見学を訪れるなど、地域交流の促進にもつながっています。
 今後は、区観光振興協会を通じ、新宿産はちみつを使った百貨店や企業様とのコラボレーション企画も進めてまいります。
 このプロジェクトが、障害のある方への理解のみならず、地域緑化や環境学習を深めるきっかけともなることを願います。

養蜂のプロセス

◆四谷区民センター9階の屋外植栽スペースで、区民センター近隣の障害者福祉事業所の利用者と職員が約5万匹のみつばちを育てています。区在住の養蜂家の熱心なご指導により、障害者の方もりっぱな「養蜂家」に育ちつつあります。



作業はガラス越しに安全に見学することができます。



定期的に内検作業を行い、巣箱の状況を確認します。



一匹の女王ばちから、数万の働きばちが生まれます。

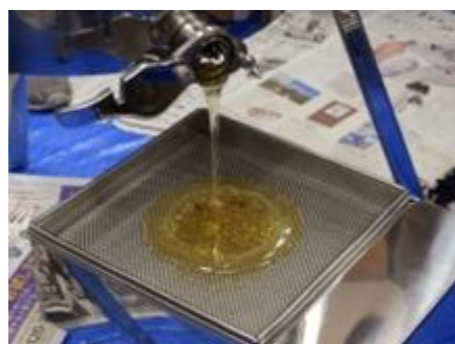


子どもたちの環境学習のきっかけにもなります。

◆はちみつの売上げが障害者の方の工賃になり、障害者の方の作業モデルとなります。
 収穫したはちみつは、今年、ピン詰めで約1000個の販売を予定しています。



収穫したはちみつは、遠心分離機を使って絞っていきます。



はちみつは採れた季節の花によって味が変わります。



出荷に向けて慎重に丁寧にびんに詰めていきます。

新宿区障害者福祉事業所等ネットワーク
 ～しんじゅQuality（クオリティ）～



しんじゅQualityブランドとは、新宿区内にある、身体、知的、精神などにハンディのある方が働いている事業所等のネットワークの商標です。自分たちの活動を知ってもらいたい、生産性を向上させたいという願いを込めて活動しており、事務局を区の外郭団体である、公財）新宿区勤労者・仕事支援センターが務めています。

- 構成：区内障害者福祉事業所等30施設
- 目的：利用者の勤労意欲・工賃向上
社会参加・就労機会創出 等
- 主な活動：共同受注、オリジナル品の
共同開発、販路拡充 等

ブランドを活用した商品展開



新宿 しんじゅ ハニー
 （しんじゅくしーきゅーはにー）

区観光振興協会・百貨店・商店街等との
 はちみつを使ったコラボレーション企画